

平成 26 年度  
佐渡市地域公共交通活性化協議会  
事業中間報告

## 1. 佐渡市地域公共交通総合連携計画の見直し

佐渡市地域公共交通総合連携計画にまちづくりや観光振興等の視点を折り込んだ「**地域公共交通網形成計画**」を策定するため、佐渡総合病院へ延伸した海府線、両津病院へ乗り入れ及び佐渡総合病院へ延伸した内海府線、路線統合し佐渡総合病院へ乗り入れた国仲・金丸線の利用状況を調査した。

また、新造高速カーフェリー就航後における路線バスとの円滑な接続を検討するため小木港においてアンケート調査を実施した。

### 調査内容

調査項目	調査概要
(1) 直行便・乗換便の検証	
①海府線 利用状況調査	海府線・内海府線の乗降データを4月から集積 (2・3ページ)
②内海府線 利用状況調査	海府線・内海府線のヒアリング調査を12月実施予定⇒未実施のため3月実施予定
(2) 地区内路線の検証	
・統合路線 利用状況調査	国仲・金丸線の乗降データを4月から集積 (4ページ)
(3) 観光客等の利便性・周遊性向上等の検討	
・小木港アンケート調査	小木港においてアンケート調査を実施 実施日：8/16・18・23、9/14・15 配布数：772通 回収数：549通 (5～7ページ)

(1) 直行便・乗換便の検証

① 海府線 通年調査（平成 26 年 4 月 1 日～12 月 31 日運行実績）

・ 佐渡総合病院行き（岩谷口 6:40 発）

調査項目		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	対前年比
利用者	利用者数	6,718 人	7,653 人	5,869 人	76.7%
	利用者数/便	35.9 人/便	40.9 人/便	31.6 人/便	
鍛冶町～金井間	乗降車数	248 人(3.7%)	185 人(2.4%)	223 人(3.8%)	120.5%
佐渡総合病院	降車数	912 人(13.6%)	1,320 人(17.2%)	1,378 人(23.5%)	104.4%

・ 佐渡総合病院帰り（佐渡総合病院 13:57 発）

調査項目		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	対前年比
利用者	利用者数	3,032 人	3,490 人	2,898 人	83.0%
	利用者数/便	16.2 人/便	18.7 人/便	15.6 人/便	
佐渡総合病院	乗車数	500 人(16.5%)	466 人(13.4%)	482 人(16.6%)	103.4%
鍛冶町～金井間	乗車数	185 人(6.1%)	227 人(6.5%)	194 人(6.7%)	85.5%

総利用者数は、減少しているが佐渡総合病院乗降車数は微増。

総利用者数の減少は、相川高校（1 学年は佐渡高校相川分校）の生徒数減少の影響によるものと推察。



## ②内海府線 通年調査（平成 26 年 4 月 1 日～12 月 31 日運行実績）

### ・佐和田行き（真更川 5:58 発）

調査項目		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	対前年比
利用者	利用者数	3,248 人	3,096 人	<b>2,391 人</b>	77.2%
	利用者数/便	17.5 人/便	16.6 人/便	12.9 人/便	
両津病院	降車数	217 人(6.7%)	206 人(6.7%)	<b>124 人(5.2%)</b>	60.2%
監督署前	乗り越し人数	810 人	622 人	457 人	73.5%
	監督署からの乗車数	311 人	329 人	421 人	128.0%
監督署前～ 佐渡総合病院	乗車数	426 人(13.1%)	381 人(12.3%)	404 人(16.9%)	106.0%
	降車数	360 人(11.1%)	251 人(8.1%)	170 人(7.1%)	67.7%
佐渡総合病院	降車数	1,050 人(32.3%)	968 人(31.3%)	<b>860 人(36.0%)</b>	88.8%
佐渡総合病院～佐和田	降車数	207 人(6.4%)	252 人(8.1%)	271 人(11.3%)	107.5%

### ・真更川行き（佐和田 14:22 発）

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	対前年比
利用者	利用者数	2,887 人	2,581 人	<b>1,857 人</b>	71.9%
	利用者数/便	15.4 人/便	13.8 人/便	10.0 人/便	
佐和田～佐渡総合病院	乗車数	161 人(5.6%)	117 人(4.5%)	110 人(5.9%)	94.0%
佐渡総合病院	乗車数	462 人(16.0%)	346 人(13.4%)	<b>279 人(15.0%)</b>	80.6%
佐渡総合病院～ 監督署前	乗車数	258 人(8.9%)	252 人(9.8%)	154 人(8.3%)	61.1%
	降車数	205 人(7.1%)	222 人(8.6%)	135 人(7.3%)	60.8%
両津病院	乗車数	129 人(4.5%)	141 人(5.5%)	<b>73 人(3.9%)</b>	51.8%

総利用者数、佐渡総合病院乗降者数、両津病院乗降車数のいずれも減少している。

往路・復路ともに利用者数の減少幅が大きい。



## (2) 地区内路線の検証

### ・国仲・金丸線 通年調査（平成 26 年 4 月 1 日～12 月 31 日運行実績）

#### ・真野先回り

調査項目		7:26 発	12:00 発
利用者	利用者数 利用者数/便	<b>8,486 人</b> 30.9 人/便	<b>1,786 人</b> 6.5 人/便
佐渡総合病院	乗車数	889 人	154 人
	降車数	294 人	119 人
吉岡～畑野学校前	乗車数	78 人	62 人
	降車数	55 人	25 人
佐渡総合病院前	乗車数	20 人	26 人
	降車数	294 人	221 人

#### ・新穂先回り

調査項目		16:17 発	18:12 発
利用者	利用者数 利用者数/便	<b>2,647 人</b> 14.2 人/便	<b>1,518 人</b> 8.2 人/便
佐渡総合病院	乗車数	88 人	46 人
	降車数	100 人	22 人
畑野学校前～吉岡	乗車数	53 人	45 人
	降車数	38 人	34 人
佐渡総合病院	乗車数	<b>152 人</b>	10 人
	降車数	340 人	135 人



学校、病院、市役所など市民の目的地となる施設及び居住地を繋ぐ循環路線として一定の利用を確認することができた。

佐渡総合病院から佐和田への利用が一定数あり、今後、佐渡総合病院へ本線が乗り入れることの効果について確認することができた。

### (3) 観光客等の利便性・周遊性向上等の検討

#### ・小木港アンケート調査概要

<p><b>調査手法</b></p>	<p>夏休み及び秋の行楽シーズン(連休)に小木港で配布・回収式のアンケート調査を実施                  調査期間：平成26年8月16日(土)、18日(月)、23日(土)                  9月14日(日)、15日(祝)</p>																						
<p><b>回収状況</b></p>	<p>配布枚数：772通 回収枚数：549通 (回収率71%)</p>																						
<p><b>調査項目</b></p>	<p>○回答者属性(来訪の特性も含む)                  ○路線バス 小木線(小木～佐和田)について                  ○路線バス 宿根木線(小木～沢崎)について</p>																						
<p><b>回答者属性</b></p>	<p>○性別・年齢                  男性の割合が若干高いものの、20歳代以下から60歳以上まで幅広い年齢層からの回答を得た。</p> <p>○滞在の目的と現在の居住地                  観光目的が<b>66%</b>、帰省目的が26%であり、全体の92%を占めた。現在の居住地は新潟県内が佐渡市内も含めて16%程度であり、長野県16%、東京都10%、愛知県8%、大阪府6%など、広い範囲から佐渡を訪れている。</p> <p>○宿泊日数                  日帰りは9%であり、ほとんどが宿泊を伴う来訪である。このうち、2泊3日が最も多く36%を占めている。</p> <p>○宿泊先                  相川での宿泊が最も多く、<b>50%</b>を占める。また、小木港周辺の南部での宿泊は26%である。</p> <p>○島内の交通手段                  島内の交通手段は、マイカー・レンタカーを利用している人が64%を占めている。なお、<b>路線バスは10%、定期観光バスは2%</b>となっている。(複数回答)</p> <div data-bbox="863 1290 1441 1619" style="text-align: right;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1.マイカー</td><td>55.3%</td></tr> <tr><td>2.レンタカー</td><td>8.8%</td></tr> <tr><td>3.タクシー</td><td>2.2%</td></tr> <tr><td>4.定期観光バス</td><td>2.2%</td></tr> <tr><td>5.団体旅行(貸切バス)</td><td>8.2%</td></tr> <tr><td>6.路線バス</td><td>10.4%</td></tr> <tr><td>7.レンタサイクル</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>8.家族・友人による送迎</td><td>8.6%</td></tr> <tr><td>9.その他</td><td>9.0%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.9%</td></tr> </tbody> </table> </div>	交通手段	割合	1.マイカー	55.3%	2.レンタカー	8.8%	3.タクシー	2.2%	4.定期観光バス	2.2%	5.団体旅行(貸切バス)	8.2%	6.路線バス	10.4%	7.レンタサイクル	1.3%	8.家族・友人による送迎	8.6%	9.その他	9.0%	無回答	0.9%
交通手段	割合																						
1.マイカー	55.3%																						
2.レンタカー	8.8%																						
3.タクシー	2.2%																						
4.定期観光バス	2.2%																						
5.団体旅行(貸切バス)	8.2%																						
6.路線バス	10.4%																						
7.レンタサイクル	1.3%																						
8.家族・友人による送迎	8.6%																						
9.その他	9.0%																						
無回答	0.9%																						
<p>延伸・迂回を行った場合の利用意向</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の路線バス利用 10%</li> <li>・小木線相川延伸の利用意向 26%</li> <li>・宿根木線の延伸・迂回の利用意向 28%</li> </ul> <p>⇒ 延伸・迂回により約15%の増加が見込まれる。</p> <p>小木直江津航路H26利用実績131,926人(発着なので1/2)×観光利用割合66%                  ×15%=6,530人 ≒ 約6,500人の路線バス利用増が見込まれる。</p>																							

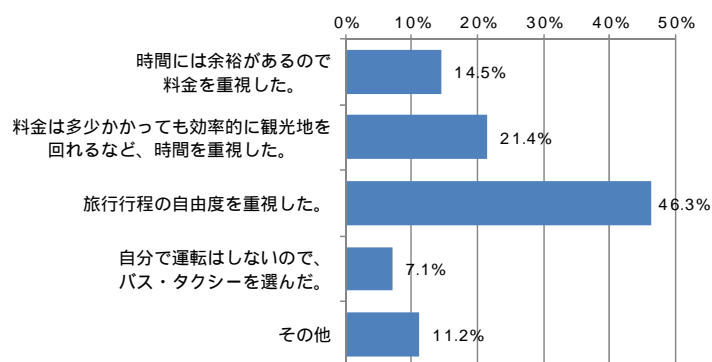
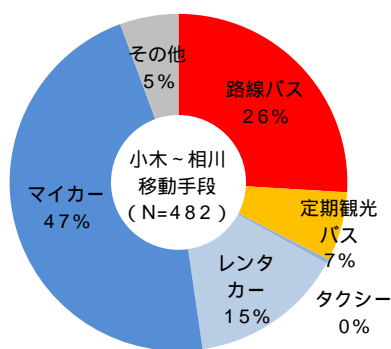
■路線バス 小木線（小木～佐和田）を相川まで延伸した場合の利用意向について

【小木から相川までの移動手段】

- マイカー、レンタカー63%
- 路線バス 26%
- 定期観光バス 7%

【交通手段選択の理由】

- 旅程の自由度 46.3%
- 効率的な時間 21.4%



■島内のバス路線に関する意見 (110名 20%)

- ・「高齢者の多い地区にとってありがたい」
- ・「運転手さんの印象が良い」等、現状に満足している意見 16 件
- ・「便数が少ないため増やすべき」
- ・「乗継が不便なため、直行便が欲しい」その他、料金に関するものなど要望 85 件

■相川の路線バス延伸に関する意見 (154名 28%)

- ・「延伸により利便性が高まる」
- ・「宿泊先に乗り継ぎなく行ければ便利」等、賛成意見 103 件。
- ・「マイカーが主なので必要性を感じない」
- ・「自由に動きたい」
- ・「1人なら良いが、複数名ならバスを利用しない」
- ・「バスが知られていないため、もっと広報すべき」
- ・「観光客だけでなく、住民の人にもバスに乗ってもらえばいいのでは」等、その他意見 11 件

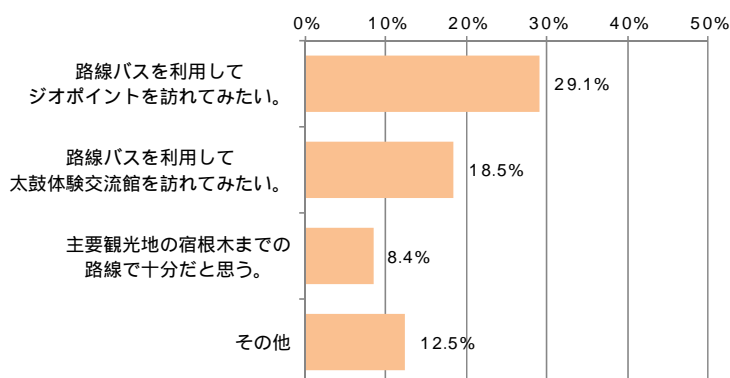
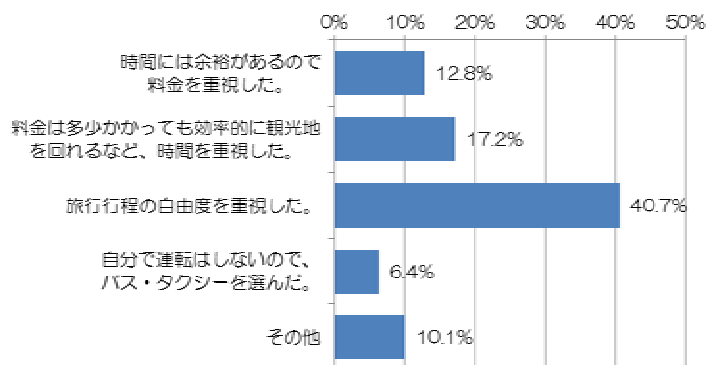
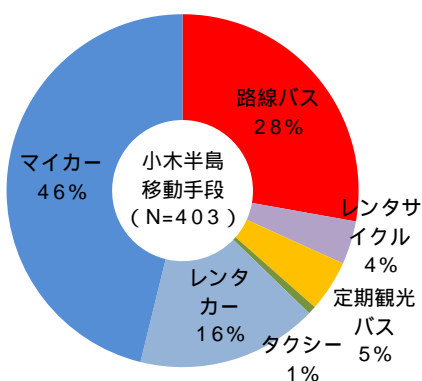
## ■路線バス 宿根木線（小木～沢崎）を迂回・延伸した場合の利用意向について

### 【小木半島での移動手段】

- マイカー、レンタカー62%
- 路線バス **28%**
- 定期観光バス 5%

### 【交通手段選択の理由】

- 「旅程の自由度」40.7%
- 「効率的な時間」17.2%



### 【宿根木線の迂回・延伸の目的・効果】

- 宿根木線の延伸では、「ジオポイント」、「太鼓体験交流館」への訪問が望まれており、特に、ジオポイントへの訪問は約30%にのぼる。

### 今後の取り組みについて

- ・調査結果から小木線、宿根木線ともに観光地等への迂回・延伸により直江津小木航路の利用者から一定の利用があると見込まれる。
- ・平成27年4月のダイヤ改正から小木線の相川延伸、宿根木線の江積延伸、太鼓体験交流館迂回に取り組み利用状況を調査し、次年度以降の運行計画を検討する。



## 2. 観光二次交通サービス

### フリー乗車券の販売促進

#### ○フリー乗車券 券種

券種	販売価格	施設利用券
1日券	1,500円	
2日券	2,500円	500円
3日券	3,500円	1,000円

#### ○フリー乗車券販売実績

	平成24年度12月末 (H24 通年)	平成25年度12月末 (H25 通年)	平成26年度 12月末	増減率 (H25-H26)
1日券	1,629 (1,721)	1,771 (1,861)	2,625	148.2%
2日券	495 (516)	712 (757)	799	112.2%
3日券	—	191 (197)	251	131.4%
合計	3,124 (2,237)	2,674 (2,815)	3,675	137.4%

観光二次交通利用実績

(上段：平成 26 年度実績、下段昨年比増減)

路線	停留所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
本線	佐渡金山	延	144 -17	415 107	194 79	271 74	999 -219	337 -59	145 -50	158 40	2,663 -45
	佐渡版画村	延	17 6	48 21	26 3	23 1	72 -25	16 -23	26 7	66 45	294 35
	相川博物館	延	8 3	33 21	16 11	29 8	61 -25	12 -14	0 -7	5 -2	164 -5
	計										3,121 -15
南線	トキの森公園 (休日)	迂	178 -56	654 62	348 92	337 76	403 -135	369 -114	166 -75	232 104	2,687 -46
	トキの森公園 (平日)	迂	125 -88	384 16	354 120	280 -9	897 -160	386 72	255 76	77 -14	2,758 13
	歴史伝説館	迂	92 -21	169 23	72 -20	95 1	179 -21	104 -66	64 -15	80 -15	855 -134
	尾畑酒造前	迂	21 -7	89 34	15 -35	34 4	78 26	43 -8	43 -2	61 29	384 41
	吉岡臨時	迂	28 19	44 16	26 14	32 16	35 18	34 14	27 -2	29 -11	255 84
	国分寺	迂	19 2	28 7	16 -7	15 -6	33 8	32 -8	13 -17	23 2	179 -19
	妙宣寺	迂	14 5	58 17	35 3	17 -24	14 1	44 14	31 5	22 10	235 31
	大膳神社	迂	0 -1	13 8	10 0	4 0	6 1	9 -7	5 3	7 4	54 8
	計										7,407 -22
七浦海岸線	尖閣湾達者	延	7 4	5 -25	12 7	19 -14	10 -47	2 -21	1 -7	5 0	61 -103
	尖閣湾揚島	延	21 11	47 16	33 20	47 -6	32 -33	30 -15	20 6	12 -11	242 -12
	計										303 -115
小木線	歴史伝説館	迂	74 -1	115 -7	58 13	87 -3	127 -41	97 -17	49 -10	69 7	676 -59
	ゴールドパーク	迂	35 10	70 -37	51 37	122 45	172 -75	98 -127	32 -56	15 -13	595 -216
	計										1,271 -275
合計			783 -131	2,172 279	1,266 337	1,412 163	3,118 -727	1,613 -379	877 -144	861 175	12,102 -427

今後の取り組み 路線バス時刻表に観光二次交通の経由地をより分かりやすく表記する。

### 3. 赤泊・寺泊航路運休中の路線バス運行の確保

赤泊・寺泊航路運休期間中の交通を確保するため小南線の延伸を試験的に行った。

対象路線：小南線

運行期間：平成 27 年 1 月から 2 月末まで

運行形態：予約時のみ浦津まで延伸

予約方法：2 日前までに新潟交通佐渡(株)へ電話



小南線(小木～新町学校前～畑野十字路～両津)							
往路	浦津	小木	新町学校前	佐渡総合高校前	新穂小学校前	両津港	中等教育学校前
	6:20	6:50	7:39	7:53	7:57	8:14	8:20
復路	中等教育学校前	両津港	新穂小学校前	佐渡総合高校前	新町学校前	小木	浦津
	18:44	18:50	19:07	19:10	19:21	20:08	20:38

※両津港の船のダイヤに接続して運行

#### ○周知方法

12 月 25 日発送の囑託員文書により小木・羽茂・赤泊地区の全戸に回覧文書配布により周知するほか、新潟交通佐渡営業所及びバス車内での周知を行った。

#### ○利用実績（1 月末時点）

	人数	乗車	降車
1 月 18 日	1 人	赤泊埠頭前	両津港
1 月 19 日	1 人	両津港	赤泊埠頭前

#### 今後の取り組みについて

- ・対象となる赤泊地区から利用方法について数件の問い合わせはあったものの実利用には結びつかなかった。
- ・冬期運休の 2 月末まで運行を継続するが、その後の取り組みについては平成 27 年度中に検討を行う。

## 4. 車両ラッピング費補助

3資産を活用した路線バス利用促進の取組に対し、車両ラッピング費用を補助する。

### 進捗状況

- ・別添「ラッピングバスデザイン」のとおりデザインし、3月1日に施工を完了する予定。
- ・3月初旬に新潟交通佐渡本社営業所の敷地内で完成した車両を発表し、PRを行う予定。

## 5. 高齢者運賃割引サービス

### 事業概要

- (1) 対象者 佐渡市内に在住する75歳以上の方
- (2) 内容 路線バスを1乗車200円で利用可能  
補助券枚数は1年間48枚

### 利用状況の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
登録者	4,447人	4,703人	5,119人
利用者数	2,996人	2,961人	2,891人
利用枚数	53,237枚	54,032枚	44,252枚
利用率(※1)	37.0%	38.0%	31.9%
平均利用枚数(※2)	17.8枚	18.2枚	15.3枚

※H26は12月末実績

※1 利用率  $\frac{\text{総利用枚数}}{\text{利用者数} \times 48 \text{枚}}$

※2 平均利用枚数  $\frac{\text{総利用枚数}}{\text{利用者数}}$

### 今後の取り組みについて

- ・登録者数の増加は順調に推移している。
- ・更なる利用促進を図るため、枚数制限の撤廃と年齢制限の引き下げを行う。  
(詳細については、報告事項(2)の資料)